

## 一般用医薬品のリスク分類案

## 【追加分】

No.	薬効群	投与経路	成分	根拠	分類案	*注)
1	化膿性疾患用薬	外用(塗布)	オキシテトラサイクリン	デメチルクロルテトラサイクリン②	第2類	
2	その他の外皮用薬	外用(塗布)	吸水軟膏	ワセリン③	第3類	
3	その他の外皮用薬	外用(塗布)	親水軟膏	ワセリン③	第3類	
4	その他の外皮用薬	外用(塗布)	単軟膏	ワセリン③	第3類	
5	化膿性疾患用薬	外用(塗布)	テトラサイクリン	デメチルクロルテトラサイクリン②	第2類	
6	その他の外皮用薬	外用(塗布)	白色軟膏	ワセリン③	第3類	
7	消炎・血行促進剤	外用(塗布)	ヘパリンナトリウム	ヘパリン類似物質②	第2類	
8	化膿性疾患用薬	外用(塗布)	ポリミキシンB	コリスチン②	第2類	
9	その他の外皮用薬	外用(塗布)	マクロゴール軟膏	ワセリン③	第3類	

## 【変更分】

No.	薬効群	投与経路	成分	根拠	分類案	*注)
1	かぜ薬(内用)	内服	グリセリンモノグアヤコールエーテル	グアイフェネシン③	第2類→削除	
2	殺菌消毒薬(特殊絆創膏を含む)	外用	シーサップ	トリメチルセチルアンモニウムペンタクロロフェネート②	第3類→削除	
3	かぜ薬(内用)	内服	セアプロローゼ →セミアルカリプロティナーゼ	セアプロローゼ③	第3類	
4	鎮咳去痰薬	内服	セキサノール(白色濃厚セキサノール)	セキサン②(生薬)	第2類→削除	
5	みずむし・たむし用薬	外用(塗布)	テルビナフィン	ブテナフィン②*	第1類→第2類	*
6	点眼薬	外用(点眼)	プラノプロフェン	ケトプロフェン(外用(塗布))②	第1類→第2類	
7	胃腸鎮痛鎮けい薬	内服	ペクチン	ペクチン(生薬)③	第3類→削除	

注) 医薬品販売制度改正検討部会において、「相互作用」又は「患者背景」において特に注意すべき「禁忌」があり、その要件に該当する者が服用した場合に健康被害に至るリスクが高まるものや依存性・習慣性がある成分等であり、当該成分を含む医薬品については、オーバー・ザ・カウンター又は積極的な情報提供を行う機会をより確保することが可能となるような陳列・販売方法とすべきであるとされているもの。

## 一般用医薬品(天然物由来成分)のリスク分類案

## 【追加分】

No.	成分	内服	*	外用
1	カラセンキュウ(唐川芎)	第2類		第3類
2	カンテン	第3類		第3類
3	ビャクズク(白豆蔻)	第3類		第3類
4	マムシ胆	第3類		第3類
5	レンケイ(蓮莖)	第2類		第3類

(参考:別名として通知するもの)

No.	成分	根拠
1	アカネコン	センソウ(茜草)②
2	アロエ葉末	アロエ③
3	カイクベン(海狗鞭)	カイクジン②
4	カイマ(海馬)	カイバ②
5	コウクベン(広狗鞭)	コウクジン②
6	ジュ(地榆)	チュ②
7	ソウジシ(蒼耳子)	ソウジ②
8	タントウシ(淡豆鼓)	ズシ②
9	ドクカツ(独活)	ドクカツ②
10	ニッケイ(肉桂)	ケイヒ③
11	ハゲキニク(巴戟肉)	ハゲキテン②
12	マムシ抽出液	ハンピ③